

No War

ウクライナに平和な日常を！ Peace for Ukraine

想像してください。

ある日、隣国から侵攻してきた軍隊によって、あなたとあなたの家族の日常が、一瞬にして奪われたとしたら。

2022年2月24日、ウクライナの人たちは、プーチン大統領のロシア軍によって突如、日常の暮しを奪われました。

戦火を逃れて国外に避難した市民は500万人を超えて。(4月19日現在)
日本に身を寄せたウクライナ人は664人。(4月19日現在)

人も街も破壊にさらされる母国を思いながら、希望を見つけて生きていくには、これから大きな困難が予想されます。

本集いは、皆さんとともにウクライナの人々を励まし、連帯するために企画しました。紙芝居に共に笑い、ウクライナの音楽を聴きながら、つかの間笑顔になっていただければ。そして、若い世代や市民が暴力や戦争を許さない世界、平和に生きる社会を築くために何ができるかを、一緒に考える機会にできればと願っています。

1部/希望の大地・ウクライナを謳う

ウクライナの民族楽器バンドゥーラ奏者 カテリーナ

2部/ 紙芝居で笑おう！ことばを超えて笑おう！

ヤッサン一座の紙芝居 だんまる

2022年6月11日 (土) 10:00~11:30

立命館大学末川記念会館 大講義室

無料 (先着100名・事前申込制 6/7 (火) 締切り)

wp-event@st.ritsumei.ac.jp

「ウクライナに平和な日常を! 企画参加申込」と明記し、お名前・所属を添えて上記メールへ

◆注意事項

感染症拡大防止の観点から、急遽企画の中止、実施形態の変更を行う場合があります。

ご参加にあたってのお願いや詳細についてはお申込み後にお知らせします。

主催：立命館大学国際平和ミュージアム

後援：公益財団法人京都市国際交流協会



◆プロフィール

カテリーナ

ウクライナの民族楽器”バンドウーラ”奏者。ウクライナ・プリピャチ生まれ。生後30日でチェルノービリ原発の事故に遭遇。キーウへ移住。6歳のとき、音楽団「チェルボナカリーナ」（原発被災の子どもたちで構成）へ。海外公演多数。19歳で音楽活動の拠点を東京に移し、新聞、テレビ、ラジオ等多くのメディアの関心を集める。その透明で深い歌声は、聴く者の心にしみる。



だんまる

夢を描き、絵を描き、演じるヤッサン一座の紙芝居二代目座長。幼少より、父・紙芝居のヤッサンの背中を見て育つ。活動の拠点は、京都国際マンガミュージアム・清水寺。東京・浅草寺でも。軽々と楽しい紙芝居でお客さんを笑わせ、自転車に舞台を載せて、日本中、海外のどこへでも見参。「走れ！世界を紙芝居」



立命館大学末川記念会館案内図



◆アクセス

JR・近鉄 京都駅 / JR・地下鉄 二条駅 / 地下鉄 北大路駅 / 京阪電車 三条駅 / 阪急電車 烏丸駅 / 阪急電車 西院駅 / 地下鉄西大路御池駅 / JR円町駅より

- ・市バス12・15・50・51・52・55・59、JRバスにて「立命館大学前」下車 徒歩3分
- ・市バス204・205にて「わら天神前」下車 徒歩10分

※お車でのご来場はご遠慮ください。

◆問い合わせ先

立命館大学国際平和ミュージアム

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1

TEL : 075-465-8151 FAX : 075-465-7899

(問い合わせ時間：月～金 9：00～17：30)



立命館大学
国際平和ミュージアム

Kyoto Museum for World Peace,
Ritsumeikan University

